

News Release

NTT 西日本



西日本電信電話株式会社

(報道発表資料)

2023年10月10日
西日本電信電話株式会社
大 分 支 店

「OITA サイクルフェス!!! 2023」を「いまどこ+」サービスでサポート ～ICT のチカラで自転車レースを“見える化”～

西日本電信電話株式会社 大分支店（支店長 三笥 博幸、以下 NTT 西日本 大分支店）は、2023年9月30日（土）～10月1日（日）にかけて開催された「OITA サイクルフェス!!! 2023」（主催：大分市、OITA サイクルフェス実行委員会、一般社団法人おおいたスポーツマネジメント）に、大会事務局（株式会社マイダスコミュニケーション 代表取締役社長 福田 健二、以下 マイダスコミュニケーション）と連携し、地域の活性化を目的として「いまどこ+^{※1}」サービスを活用して大会運営をサポートいたしました。

※1：「いまどこ+」サービスは NTT スマートコネクト社が提供する位置情報共有サービスです。

<<https://cloud.nttsmc.com/imadoko/>> 「いまどこ+for Staff」アプリを大会スタッフや選手のスマートフォンなどにインストールすることで、位置情報を相互に確認することができます。

1. 実施概要

「OITA サイクルフェス」は、国際自転車ロードレースを核として、誰でも気軽に参加できるサイクリングイベントや子どもたちが楽しく学べる自転車安全教室などを行う自転車総合イベントとして、2014年に始まり、今大会が10回目の開催となります。

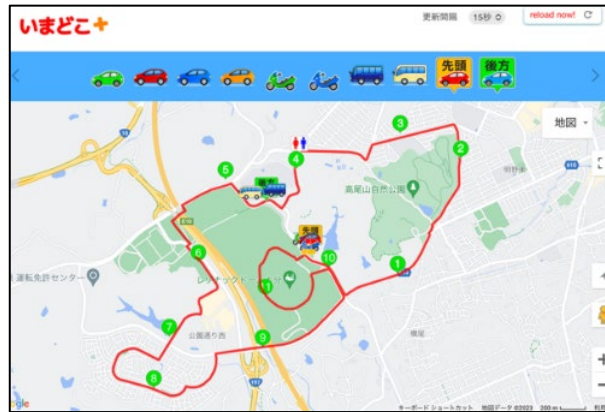
大会当日はおおいたアーバンクラシックレース運営車両へスマートフォンを搭載し、現在の走行位置を大会本部のパソコンで確認するなど、「いまどこ+」サービスを活用して大会の円滑な運営に役立てていただきました。あわせて、今大会ではレース観覧者の皆さまにも、現地観覧席でのモニター表示や公式ガイドブック掲載のQRコードやSNSのURLからWebサイトを読み込むことで、選手の走行位置を確認できるようにし、レース先頭集団・逃げ・追いなどの見せ場をより楽しんでいただきました。



(観覧者が選手の位置を確認する様子)



(画面を確認し運営車両の位置を確認：運営本部)



(レースの見える化イメージ)

また、NTT ソノリティ株式会社が展開する音響ブランド「nwm (ヌーム)」^{※2}の製品体験ブースを設置し、音を閉じ込める技術 (PSZ:パーソナライズドサウンドゾーン技術) を使用した、耳をふさがずに、かつ音漏れを最小限に抑える画期的なオープンイヤー型のワイヤレスイヤホン「nwm MBE001」を体験していただきました。市民自転車パレードやエンデューロの走行者にも着用体験いただき、耳を塞がないことから周囲の音を確認でき、安全に自転車乗車できることもアピールしました。

※2 : 「nwm」はNTT ソノリティ株式会社が展開する音響ブランドです。 <<https://www.nwm.global/>>



(オープンイヤー型ワイヤレスイヤホン「nwm MBE001」を着用して市民自転車パレードに参加)



(着用したオープンイヤー型ワイヤレスイヤホン「nwm MBE001」)

2. 「いまどこ+」、音響ブランド「nwm」の体験展示ブース概要

- (1) 開催日時：2023年9月30日(土) 9:00~17:00
2023年10月1日(日) 9:00~17:00
- (2) 開催場所：大分いこいの道広場(大分市東大道1丁目)
- (3) 体験内容：いまどこ+のデモ展示、オープンイヤー型イヤホンの体験
- (4) 体験者数：約100名



3. 今後の展開

NTT西日本 大分支店は今後も、今回の取り組みに限らずさまざまな活動を通じて、地域の活性化及びSDG s 推進に向けた取り組みを積極的に行ってまいります。



左から、福田 健二 株式会社マイダスコミュニケーション 代表取締役社長
足立 信也 大分市長
三笥 博幸 NTT 西日本 大分支店長

※ニュースリリースに記載している情報は、報道発表日時点のものです。最新の情報とは異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。